

大妻女子大学 平成27年度「戦略的個人研究費」採択課題

課題番号	氏名	所属	研究課題
S2711	青江 誠一郎	家政学部	メタボリックシンドロームモデルマウスの腸内代謝物のメタボローム解析法の確立と食事因子の評価
S2712	阿部 和子	家政学部	乳児期における「望ましい未来を作り出す力の基礎を培う」保育所保育の検討
S2713	生田 茂	社会情報学部	最新の情報処理技術を活用した手作り教材の開発と教育実践
S2714	石井 雅幸	家政学部	小学校理科授業における考察場面での指導法の検討—小学校教師の理科における考察の在り方の調査に基づいて—
S2715	石井 義孝	社会情報学部	新規ポリアミノ酸生産菌のゲノム解析
S2716	井上 淳	比較文化学部	ヨーロッパ連合（EU）理解を促す接近法としてのガバナンス・アプローチ研究
S2717	大出 春江	人間関係学部	高齢社会の生活支援におけるケアと空間の配分に関する研究
S2718	加藤 美智子	人間関係学部	女子大学生に対する「バウム」がもつ心理教育的意味に関する研究Ⅱ
S2719	鎌田 久子	短期大学部	主婦の食事づくり行動に関連する要因の検討
S2720	城殿 智行	短期大学部	他文化圏との比較を介した日本近代文学及び映画における死の表象の基礎研究
S2721	君嶋 亜紀	文学部	中世和歌にみる規範性と異端性の相克の解明—南朝和歌を視座として
S2722	熊谷 智博	文学部	集団間和解に対する人間性認知効果の社会心理学的研究
S2723	黒瀬 奈緒子	社会情報学部	絶滅が危惧される小型食肉目の孤立個体群化の程度の把握と持続可能な保護管理法の確立
S2724	小井土 守敏	文学部	中世偽書の生成—『義経虎之巻』を中心に—
S2725	小谷 敏	人間関係学部	ディズニージ化と地方自治—「マンガ王国とっとり」の研究
S2726	里見 脩	文学部	台湾総督府による言論統制の検証—台湾日日新報を通して—
S2727	高波 嘉一	家政学部	若年女性における骨格筋内脂肪蓄積が肌状態に及ぼす影響
S2728	高橋 ゆう子	家政学部	自閉症スペクトラム症児と養育者の相互行為の分析
S2729	高橋 ユリア	短期大学部	一人の食事を楽しむフードコーディネート教育
S2730	竹内 知子	短期大学部	出芽酵母の局在化RNAが細胞周期に与える影響の解析
S2731	田中 東子	文学部	女性の文化におけるオンライン・メディア使用に関するアジア圏での比較調査
S2732	田中 直子	家政学部	リアルタイムイメージング技術を用いたインスリン分泌能評価系の構築（Ⅱ）
S2733	丹野 眞紀子	人間関係学部	介護支援専門員に対するグループ・スーパービジョンの効果に関する研究
S2734	手呂内 伸之	短期大学部	根粒形成におけるサイトカイニンの役割
S2735	中山 愛理	短期大学部	アメリカ図書館整備期における女性図書館員の役割・位置づけの解明に向けた基礎的研究
S2736	二瓶 さやか	人間関係学部	介護福祉士養成教育における家政学科目のあり方に関する研究—食事支援の視点から—
S2737	古川 敏明	文学部	ハワイ語新聞の言説分析
S2738	千川 剛史	人間関係学部	地域連携デジタル・ネットワーキングに関する研究
S2739	堀江 正一	家政学部	LC-MS/MSによる果実中の防カビ剤の同時分析法の開発と残留実態調査
S2740	松田 春香	文学部	相撲の国際化の端緒—朝鮮半島における相撲の受容
S2741	森岡 修一	文学部	ロシアにおける教育改革と教師教育の現代化

学長要望課題

課題番号	氏名	所属	研究課題
S2701G	阿部 栄子	家政学部	和服製作技術の構造と教習課程の検討
S2702G	市川 博	家政学部	e-Learningを活用したアクティブ・ラーニングの検討
S2703G	大網 美代子	家政学部	主体的な学びのための持続的デザインシステムの構築
S2704G	日下部 尚徳	文学部	大学教育における国際理解教育の実践に関する比較研究
S2705G	土肥 麻佐子	短期大学部	「いいことを探して健康な生活をリードする力を養う」家政科教育のための一試行
S2706G	中川 麻子	家政学部	大妻手芸教育の社会的影響—明治・大正時代における女子教育と手芸文化の関連（2）—
S2707G	西河 正行	人間関係学部	正課外教育における大学生の精神的不適応に対する予防グループの試み
S2708G	服部 孝彦	国際センター	英語の授業で論理的に考え、書く力を育成するための教材開発
S2709G	福島 哲夫	人間関係学部	個別指導場面および心理療法場面における即時的効果測定としての経験サンプリング法に関する萌芽的研究
S2710G	古田 雅明	人間関係学部	医療領域における臨床心理実習のルーブリック評価に関する研究